

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 23 年 8 月 11 日 (2011.8.11)

【公開番号】特開 2010-33889 (P2010-33889A)

【公開日】平成 22 年 2 月 12 日 (2010.2.12)

【年通号数】公開・登録公報 2010-006

【出願番号】特願 2008-194951 (P2008-194951)

【国際特許分類】

H 0 1 B 13/00 (2006.01)

C 0 1 B 31/02 (2006.01)

C 0 9 D 5/24 (2006.01)

H 0 1 B 1/20 (2006.01)

【F I】

H 0 1 B 13/00 5 0 3 Z

C 0 1 B 31/02 1 0 1 F

C 0 9 D 5/24

H 0 1 B 1/20 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 29 日 (2011.6.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

酸性基 (a) を有する水溶性導電性ポリマー (A)、ナノ炭素材料 (B) 及び溶媒 (C) を含有するナノ炭素材料含有組成物を、基材の少なくとも一方の面上に塗工して塗膜を形成する塗膜形成工程と、

該塗膜形成工程の後に、前記酸性基 (a) が脱離するように下記 (1) ~ (4) の何れか一つの加熱処理条件で前記塗膜を加熱する脱離工程、とを含む耐水性導電体の製造方法。

加熱処理条件 (1) : 1 5 0 以上 2 0 0 未満の温度範囲にて 1 0 分以上加熱

加熱処理条件 (2) : 2 0 0 以上 2 3 0 未満の温度範囲にて 5 分以上加熱

加熱処理条件 (3) : 2 3 0 以上 2 6 0 未満の温度範囲にて 4 0 秒以上加熱

加熱処理条件 (4) : 2 6 0 以上 5 0 0 未満の温度範囲にて 1 0 秒以上加熱

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明の耐水性導電体の製造方法は、酸性基 (a) を有する水溶性導電性ポリマー (A)、ナノ炭素材料 (B) 及び溶媒 (C) を含有するナノ炭素材料含有組成物を、基材の少なくとも一方の面上に塗工して塗膜を形成する塗膜形成工程と、

該塗膜形成工程の後に、前記酸性基 (a) が脱離するように下記 (1) ~ (4) の何れか一つの加熱処理条件で前記塗膜を加熱する脱離工程、とを含む方法である。

加熱処理条件 (1) : 1 5 0 以上 2 0 0 未満の温度範囲にて 1 0 分以上加熱

加熱処理条件 (2) : 2 0 0 以上 2 3 0 未満の温度範囲にて 5 分以上加熱

加熱処理条件 (3) : 2 3 0 以上 2 6 0 未満の温度範囲にて 4 0 秒以上加熱

加熱処理条件（４）：２６０　以上５００　未満の温度範囲にて１０秒以上加熱